



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月30日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6262 URL <https://www.pegasus.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 泰三 (TEL) 06(6451)1351  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	14,620	15.9	1,889	17.6	2,155	28.5	1,767	72.0
30年3月期第3四半期	12,613	△13.3	1,606	△31.8	1,677	△32.2	1,027	△44.2

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,460百万円( 34.1%) 30年3月期第3四半期 1,089百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	71.23	—
30年3月期第3四半期	41.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	30,520	23,057	73.4
30年3月期	28,097	22,200	76.6

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 22,398百万円 30年3月期 21,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
31年3月期	—	12.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 1直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,930	11.5	2,250	1.7	2,360	16.2	1,860	46.4	74.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	24,828,600株	30年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	17,944株	30年3月期	17,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	24,810,656株	30年3月期3Q	24,810,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、業種により企業業績のばらつきがあるものの、雇用情勢や所得環境は改善が持続し、個人消費も持ち直し、景気は緩やかな回復が続いております。

世界経済につきましては、米国の通商政策によるグローバルな貿易摩擦の影響や英国のEU離脱、地政学的リスクなどから、依然として景気の先行きについては不透明な状況が続いているものの、米国では雇用情勢の改善や個人消費が増加基調を続け、景気は堅調に推移いたしました。中国では景気は減速傾向を示す中で政府は積極的な景気刺激策に動いており、欧州経済は海外景気の減速が重石となりつつも、個人消費や設備投資といった内需拡大が下支えとなっております。

工業用ミシンにつきましては、引続き価格戦略機種の投入を進めシェア拡大に注力しつつ、多様な顧客ニーズに応えるべく上級機種の販売にも努めました。世界経済が緩やかな成長を見せるなかで、米中対立の先鋭化による景気や為替相場への影響など、不安定な要因も抱えておりますが、当社の工業用ミシンに対する需要は、全体で見ますと回復傾向を示しております。一方、自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、底打ち感が出てきたものの主要取引先の在庫調整の影響は残り、需要は低調に推移いたしました。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は146億20百万円（前年同四半期比15.9%増）となり、営業利益は18億89百万円（前年同四半期比17.6%増）、経常利益は21億55百万円（前年同四半期比28.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億67百万円（前年同四半期比72.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、戦略機種投入効果や上級機種も継続して販売が進んだこと等から、売上高は126億71百万円（前年同四半期比20.3%増）、営業利益は27億55百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。

#### (ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動に引き続き注力しておりますが、主要取引先の在庫調整の影響を受け、売上高は19億48百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益は19百万円（前年同四半期比88.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億12百万円増加し、216億30百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が9億95百万円、商品及び製品が2億51百万円、原材料及び貯蔵品が1億74百万円それぞれ増加し、現金及び預金が9億19百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて18億9百万円増加し、88億89百万円となりました。これは、有形固定資産が16億79百万円、投資その他の資産が1億65百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて24億22百万円増加し、305億20百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億41百万円増加し、49億98百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億73百万円、未払法人税等が1億23百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10億24百万円増加し、24億64百万円となりました。これは、長期借入金金が11億43百万円増加し、社債が1億6百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて15億65百万円増加し、74億63百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億56百万円増加し、230億57百万円となりました。これは、利益剰余金が11億96百万円増加し、為替換算調整勘定が3億17百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の通期連結業績予想について、第3四半期累計までの進捗度および昨今の当社グループを取り巻く事業環境の変化を踏まえ、平成30年5月15日に公表した業績予想を下記の通りに修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,720	2,780	2,650	2,120	85.45
今回修正予想(B)	18,930	2,250	2,360	1,860	74.97
増減額(B-A)	△790	△530	△290	△260	—
増減率(%)	△4.0	△19.1	△10.9	△12.3	—
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	16,978	2,212	2,030	1,270	51.22

上記の通期業績予想において、為替レートは年間の平均レートに基づいて算定しております。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,277,509	6,358,385
受取手形及び売掛金	4,355,293	5,350,809
商品及び製品	4,973,780	5,225,230
仕掛品	722,521	735,131
原材料及び貯蔵品	3,430,014	3,604,095
その他	411,259	421,115
貸倒引当金	△152,173	△63,967
流動資産合計	21,018,206	21,630,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,045,236	2,923,064
その他(純額)	2,962,264	4,763,907
有形固定資産合計	6,007,500	7,686,971
無形固定資産	611,087	576,187
投資その他の資産	460,913	626,176
固定資産合計	7,079,501	8,889,336
資産合計	28,097,708	30,520,137
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,522,764	1,795,919
短期借入金	1,108,437	1,099,221
未払法人税等	541,527	664,681
賞与引当金	178,648	236,952
その他	1,106,258	1,202,039
流動負債合計	4,457,637	4,998,814
固定負債		
社債	106,250	—
長期借入金	456,820	1,600,145
退職給付に係る負債	581,489	589,446
その他	295,099	274,711
固定負債合計	1,439,659	2,464,303
負債合計	5,897,296	7,463,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	14,488,368	15,684,985
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	19,721,655	20,918,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,482	8,840
為替換算調整勘定	1,844,500	1,527,008
退職給付に係る調整累計額	△67,381	△56,061
その他の包括利益累計額合計	1,800,601	1,479,786
非支配株主持分	678,155	658,961
純資産合計	22,200,411	23,057,020
負債純資産合計	28,097,708	30,520,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	12,613,505	14,620,518
売上原価	7,496,370	9,108,926
売上総利益	5,117,135	5,511,591
販売費及び一般管理費	3,510,840	3,622,164
営業利益	1,606,294	1,889,426
営業外収益		
受取利息	18,215	22,679
受取配当金	8,536	31,632
為替差益	52,322	231,487
その他	42,125	26,570
営業外収益合計	121,201	312,369
営業外費用		
支払利息	42,937	42,366
その他	6,836	3,911
営業外費用合計	49,773	46,278
経常利益	1,677,721	2,155,517
特別利益		
固定資産売却益	3,372	41
退職給付に係る負債戻入額	11,716	—
特別利益合計	15,088	41
特別損失		
固定資産売却損	690	4,659
特別損失合計	690	4,659
税金等調整前四半期純利益	1,692,119	2,150,899
法人税、住民税及び事業税	383,142	515,515
法人税等調整額	244,127	△165,343
法人税等合計	627,269	350,171
四半期純利益	1,064,849	1,800,728
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,369	33,465
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,027,480	1,767,262



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,064,849	1,800,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,103	△14,642
為替換算調整勘定	△12,301	△336,670
退職給付に係る調整額	23,924	11,319
その他の包括利益合計	24,725	△339,993
四半期包括利益	1,089,575	1,460,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,277	1,446,447
非支配株主に係る四半期包括利益	33,298	14,286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。